

# センターだより

皆さん、お元気でしょうか センターだより第2号『ふれ愛交流会特集号』をお届けします。  
紅葉が真っ盛りですが、朝晩は日毎に冷え込んできます。体調管理には十分気を付けましょう。  
☆平成30年度『ふれ愛交流会』～札幌大学リンデンホールで無事終了～

今年の『ふれ愛交流会』は、西岡福住地区センターがエレベーター工事など整備のため、会場が変わり、初めて札大で9月16日(日)に開催されました。

当日は、秋晴れの下に、ひとり暮らしの方(70歳以上)164名を囲んで、町内会・自治会長30名、区役所・関係機関15名、お手伝いの推進員34名、そして催しもの出演者50名の過去最高293名が集まりました。

直前に胆振東部地震が発生し、余震の不安が残る中、開催自体が危ぶまれましたが、会場を提供して頂いた札大のご理解、ご協力をはじめ、関係機関や町内会長・自治会長のご支援を得て、予定通り開催し、無事終了することができました。その模様をお知らせします。

◇先ず、押木センター長が、地震直後の中、沢山の方にお集まり頂いたことに感謝し、「交流会」がスタート。

次に、区役所ほか関係機関や町内会長・自治会長の紹介を行った後、健康体操(介護予防センター本間さんのリード)で頭と身体をほぐしました。



○さあ！いよいよお目当ての催しです!!

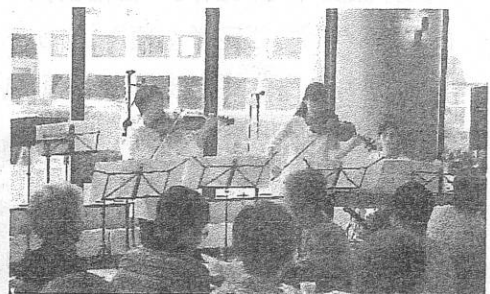
最初はバイオリン、フルート、キーボードの器楽演奏  
『おんがくやさん』の登場です。

懐かしの「リンゴの唄」を皆で合唱も。

続いて、**ちびっこバイオリン隊**は「きらきら星」を演奏しながら会場を廻りました。可愛い「ちびっこ」の姿に、皆は、感動、感激、思わず涙した方も。

○次いで、『札大吹奏楽団』の精鋭がさっそうと登場。今年度の「北海道吹奏楽コンクール金賞受賞」の見事な演奏に盛大な拍手が湧きました。

アンコール！に応じてテレビでお馴染み「情熱大陸の曲」を『おんがくやさん』とコラボレーションによりフィナーレを飾りました。



ボランティアで演奏して頂き、本当にありがとうございました。

○演奏の余韻が残る中、お待たせ、昼食の時間です。お弁当(札幌駅立売商会)を「いただきます」を唱和し、お茶を飲みながら舌鼓みを打ちました。

○司会は石川さん(北斗町内会)が今年も担当、マイクを手に会場内を駆け回り、進行役を果たしました。

○話題は、やはり、地震発生と停電による生活面の影響やいざという時の備えなど情報交換が中心、素晴らしい演奏の話題を含め、話は尽きなかった模様。

○94~5歳の方も何人か来られており、お元気な姿に周りは大いに刺激された様子でした。

また、久しぶりに旧交を温めた方々も、あちこちで談笑し、大変、意義ある集まりでした。

○最後は、『西岡音頭普及会』の「北海盆踊り」と「西岡音頭」です。関係機関や町内会長も踊りの輪に参加しました。

◇『ふれ愛交流会』は、福まちの最大の行事として毎年継続開催しています。今年も福まちの推進員が、6月頃から準備を始め、高齢者の方にゆっくりと楽しんで貰おうと、企画や段取りなど準備に当たってきました。

いかがでしたでしょうか 『楽しかったよ』との声に、推進員もお互い「本当によかったね」と後片付けにも力が入りました。行き届かなかった点多々あったかと思いますが、ご容赦ください。

◇年々参加する方が増えてきています。多くの方にお集まり頂き、本当にありがとうございました。

関係機関や町内会長・自治会長の方々には連休中にもかかわらず、ご足労を頂き、心からお礼申し上げます。今後ともよろしくご支援をお願いいたします。



### 編集後記

台風、地震！北海道も想定外の経験。「西岡は安全」なんて言うておれませんか。そんな非常時にも『ふれ愛交流会』が無事開催でき、ほっとしています。

深まる秋、雪虫も舞う季節です。しっかりと体力づくりに努めて行きたいと思います。

広報担当 山田耕三、小路加寸男、三浦聡美